



トコジラミ（南京虫）に注意！



近年、トコジラミの被害件数が増えています。首都圏の旅館、ホテルにおいては、宿泊者がトコジラミの被害を受けたことにより、訴訟や休業になったケースもあります。

被害の拡大を防ぐためにも、まずはトコジラミについて知ることからはじめ、早期発見を心がけましょう。

トコジラミとは？

虫の大きさは約 5～8mm、茶色で平たく厚みのない楕円形をしています【写真1】。

主に夜間に活動して、寝ている人を刺して吸血します。刺された人の中にはひどい痒みを発生し眠れなくなったり、体調不良になったりすることもあります（個人差があります）【写真2】。



写真1 トコジラミ（南京虫）と卵



写真2 足の刺傷被害

写真 1,2 東京都豊島区役所ホームページより引用

どのようにして被害が広がるの？

卵や幼虫が旅行者の荷物や衣服などに付着して移動先に広がると言われています。

人が集まり利用する旅館業の施設は特に注意する必要があります。

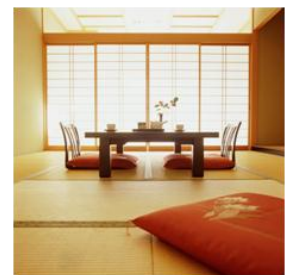
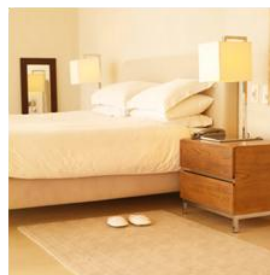
トコジラミの潜み場所は？

トコジラミは「暗い・暖かい・狭い」場所が大好きです。

ホテルや旅館において注意すべき、トコジラミの主な潜み場所としては次のような場所が挙げられています。

- ・寝具，マットレスの折り目
- ・ベッド木部の繋ぎ目や底面
- ・和室の床の間周辺
- ・床，壁，柱の隙間

潜み場所には糞（血糞）があり、黒いゴマのように見えます。日頃から注意深く調査・観察するようにしましょう。



トコジラミを見つけたら？

トコジラミを発見したら、迷わずに駆除実績のある専門業者に駆除を依頼しましょう。

トコジラミは血を吸えなくても長く生きることができ、繁殖力が強い虫です。また、殺虫剤に対する抵抗性が強いものも確認されています。

早期発見・早期駆除が重要です！